

秋田キャッスルホテルは「環境保護」を企業理念に掲げ お客様と地球にやさしいホテルを目指しています

エコホテルへの取り組み ～エネルギー消費量25%削減を目指して～



■ 全館空冷化

館内の空調設備は、全館、高効率空冷式パッケージを使用し省エネルギー化を図っております。



■ 個別空調システム

客室およびテナントごとに、細かい温度・風量設定が可能な個別空調システムを導入。これにより各室の空調エネルギー、CO2排出量の削減に寄与。



■ 遮熱フィルム貼付

客室の東、西、南に面するすべての窓に日射調整用の遮熱フィルムを貼り、日射量の削減を図り、冷暖房効率を高め、省エネ性能を向上。



■ 高効率エレベーター・エスカレーターの採用

全てのエレベーター（7基）と北館アーケード側エスカレーター（1階から2階）を高効率のものに更新。エネルギー消費量を削減し、省エネに貢献しています。



■ エコステイプラン

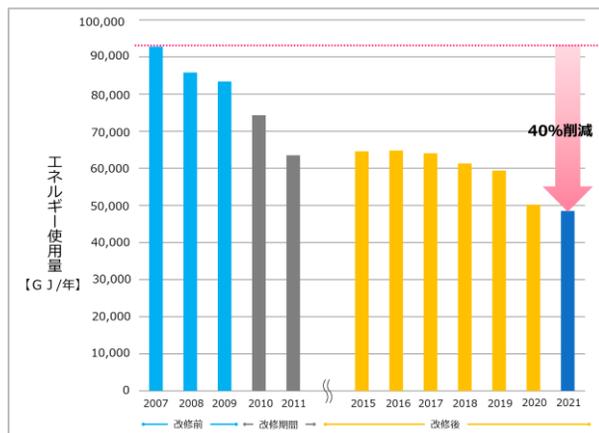
ホテルとしてできるエコロジーへの取り組みに、お客様にもご協力いただき、割引というかたちで還元いたします。

【お問合せ】 秋田キャッスルホテル 管理部総務課 TEL：018-834-1143（直通）

実績報告 2020年度

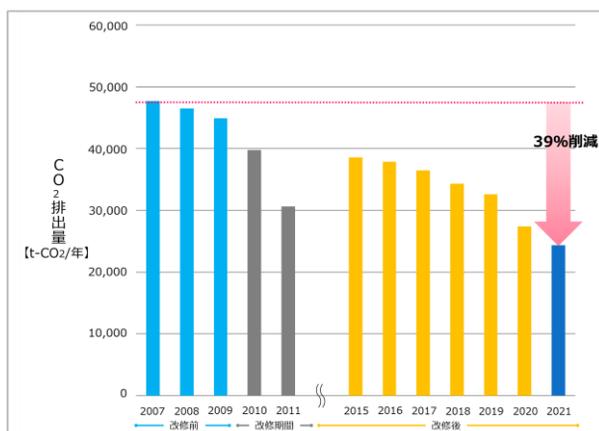
■ エネルギー使用実績（年間エネルギー使用量）

リニューアル工事前の3年間（2007～2009年）の平均値は、87,295GJ/年、リニューアル工事後の直近3年間（2018～2020年）の平均値は、52,679GJ/年でした。
省エネ率は40%（リニューアル工事前比）となり、目標の25%削減を達成いたしました。
また、前年度に比べ、エネルギー使用量は3%減少となりました。



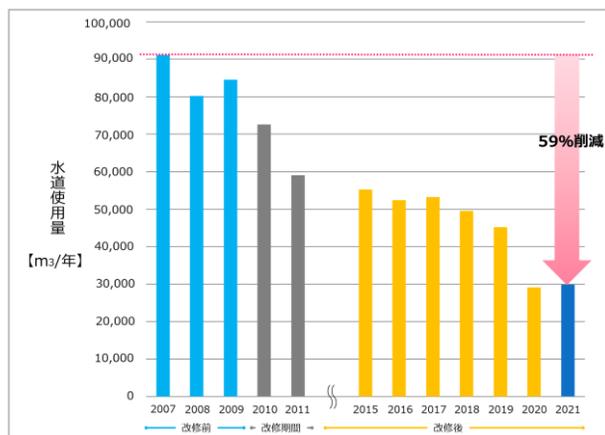
■ CO2排出量実績（年間CO2排出量）

リニューアル工事前の3年間の平均値は、4,636t-CO2/年、リニューアル工事後の直近3年間の平均値は2,811t-CO2/年でした。
CO2排出量の削減率は39%（リニューアル工事前比）となりました。
また、前年度に比べ、CO2排出量は11%減少となりました。



■ 水道使用量実績（年間水道使用量）

リニューアル工事前の3年間の平均値は85,299m3/年、リニューアル工事後の直近3年間の平均値は34,738m3/年でした。
水道使用量の削減率は59%（リニューアル工事前比）となりました。



※ 記載の数値は、エネルギー使用の合理化に関する法律（省エネ法）に基づき、当社から経済産業省へ報告したものです。